

認知症の人と家族の会愛媛支部の中予地区「つどい」は毎月第2月曜日午後1時～3時、場所は松山市末町甲9-1「愛媛県在宅介護研修センター」で行っています。他にも東予地区4カ所、南予地区で2カ所あります。電話相談も月一金午前10時から午後4時でしています。電話番号は、089-923-3760です。

認知症と家族の会のつどいに関しては、上記相談電話にお問い合わせください。



認知症疾患医療センターの活動

砥部病院認知症疾患医療センターでは、当院西隣介護付き有料老人ホーム To-be 1階「タヤけこやけ」で毎週金曜日午後1時半から2時半認知症カフェ「オレンジカフェ」を開催しています。第1金曜日は、ウクレレカフェ、第4金曜日は、家族のつどいをしています。第2水曜日に同じ場所、同じ時間で、若年性認知症の方対象で当事者カフェ「おれんじドア えひめ（べにまどんな）」を開催しています。恐れ入りますが、利用希望時はお電話をください。感染特別警戒期となり、利用ご希望がない折は閉店しています。



令和5年1月は、28日第10回認知症疾患医療センター全国研修会が高知県であり、オンラインで参加しました。高知大学医学部附属病院数井教授、筑波大学山中先生から治療やBPSD対応の講義を、シンポジウムが2題あり、1題は若年性認知症の治療と仕事を支えるために当事者の山中さんがパネリストで参加、もう1題は、認知症疾患医療センターの相談の力量を高めるためにという内容でした。次回は、東京の予定です。この他、1月6日オンラインで音楽療法の配信をしました。本年度はオンラインで4回行いました。来年も同様の予定です。春の歌のリクエストを募集したところ、10曲以上ありました。これから、歌を選んでいきます。



砥部病院面会について



令和4年12月5日から感染特別警戒期間となり、現在は面会の予約は承っておりません。郵送、来院時お預かした写真やお手紙を病棟内でみてもらっています。ご面会・差し入れについてのご相談は、担当相談員へお願い致します。

なお、covid-19以外にもインフルエンザなど今後も感染症に気をつけていきたいと思います。



高齢者こころのケアセンター(認知症病棟)の近況

駅伝、相撲も観客が入り、テレビで観戦するのも賑やかで、華やかになってきました。1月28日から30日に行われた松山市にある伊豫豆比古命神社「椿まつり」も今年は、屋台が復活するとのこと。しかし、「椿まつり」前は寒い。寒い季節は、屋内遊びを充実させましょう。「松山大学発『いよ狸プロジェクト』愛媛県の狸にまつわる伝承伝説を探求し、発信していく学生によるプロジェクト」をご存知ですか？

『いよ狸プロジェクト』が作成したカードゲーム「はちまるはち」でカードを作ってゲームしています。センター長に紹介していただきました。

楽しく、熱いたたかいで、寒い季節を乗り越えます。

また2月は、節分イベントをします。鬼を退治して、春を迎えます。



くまのつぶやき

「雪やこんこん あられやこんこん」今シーズンの冬は本当にさむくて、雪がたくさん降りましたね。猫のくまも寒さ対策をして過ごしています。皆さまもどうぞ体調に気をつけてお過ごしくださいね。



砥部病院高齢者こころのケアセンター 相談室(文責 武田)

相談員: 青木(176)・中平(512)・武田(516)・菊地(517)

お気づきの点がありましたら、ご連絡ください

